

K.I.T. Yumekobo Formula Car Project

# MONTHLY REPORT Vol.37



## 目次

---

- ・10月の活動内容
- ・中部支部交流会について
- ・新入生紹介
- ・11月の予定

## ・10月の活動内容

14日(金)と15日(土)に、現役メンバーに加えOBにも参加していただき設計コンペティションのフェーズ1を行いました。フェーズ1の発表内容はパーツコンセプトの発表、コンセプトに沿った定性的な目標と定量的な目標です。フェーズ1を通して各メンバーが質問やアドバイスをもらうことで、パーツの方向性を固めることのできた非常に有意義なコンペティションとなりました。

設計コンペティションのフェーズ2は11月2日(水)、11月3日(木)に行いました。フェーズ2に関しましては来月に送付いたします11月の月間活動報告書にて詳細をご報告させていただきます。

22日(土)から開催された日産自動車株式会社様主催の講習会に参加しました。この講習会では学生フォーミュラ、自動車における設計の基礎的な部分について丁寧にそして詳しくご説明いただきました。この講習会で得た知識をより良いマシンづくりに生かしていきたいと考えております。



(図1:設計の様子)



(図2:引継ぎの様子)

## ・中部支部交流会について

1日に弊大学主催の中部支部交流会を開催しました。学生フォーミュラに取り組むうえで直面する問題を6つほど議題にあげて、OPを交えて討議するといったものです。OPを交えることで、問題を多角的にみることが出来るといったメリットがあります。参加していただいた大学は7大学で、37人となり、3人のOPの方々に参加いただきました。イベント後に行なったアンケートで98%の参加者の方々から、満足したという感想をいただきました。多くの人に有意義な時間を過ごしていただけたと思います。OPのイベント招待が2年ぶりという事もあり、開催までの準備で様々な苦悩がありましたが、たくさんの方々の協力のおかげで、良い形でイベントを終えることが出来ました。

来年度のイベントも今回同様の満足感を感じていただけるように取り組んでいきます。

## ・新入生挨拶

今年度は機械工学科より6名の新入生を迎えることになりました。以下、新入生の紹介を兼ね、挨拶を申し上げます。



工学部 機械工学科 1年  
新玉 将之  
(シンギョク マサユキ)

サブスタティックディレクター  
ショック担当

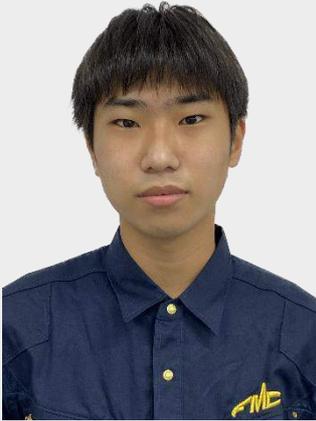
本プロジェクト活動を通して自動車における設計から評価の一連の流れを経験したく参加しました。チームが大会で一つでも良い結果を得られるよう多くの知識を吸収し、より良い車両づくりに繋がられるよう頑張っていきたいです。よろしくお願い致します。



工学部 機械工学科 1年  
近嵐 紹隆  
(チカラシ ショウリュウ)

ステアリング担当

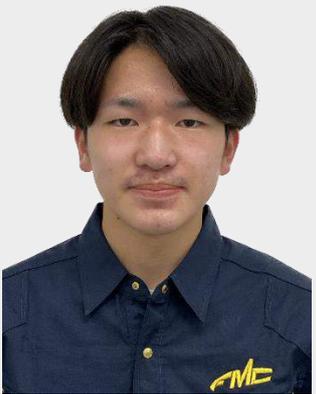
機械設計や加工に関する知識や技術を身に付けたく本プロジェクトに参加しました。より良い車両製作に貢献できるよう一生懸命取り組みたいと思います。よろしくお願い致します。



工学部 機械工学科 1年  
蒔田 拓未  
(マキタ タクミ)

マネージングディレクター  
駆動・シフター担当

私は幼少期から自動車に興味を持っていたため本プロジェクトに参加しました。今まで自動車を眺めることしかできず知識もまだまだ浅いのですが、当プロジェクトでの活動を通じて車両の設計・製作のスキルを磨いていきたいと考えています。精一杯励みますのでよろしくお願いいたします。



工学部 機械工学科 1年  
笹井 悠平  
(ササイ ユウヘイ)

ペダル担当

私は自動車やバイクに興味があり、学生が主体となり車両を制作する部分に魅力を感じ、本プロジェクトに参加しました。プロジェクトの活動はモノづくりについての知識を身につけられるだけでなく、クルマづくりにおける知識やチームで活動を進める大切さを知ることのできる機会であると考えています。まだ分からないことが多く、チームメンバーに迷惑をかけることもあると思いますが、全力で活動に取り組みますので今後ともよろしくお願い致します。



工学部 機械工学科 1年  
仁木 陽  
(ニキ ヒカル)

サブテクニカルディレクター  
アーム・ジオメトリ担当

中学生のころから自動車に興味を持ち、将来自動車のエンジニアになりたいという思いから本プロジェクトに参加しました。半年間の活動を通して普段、何気なく見ていたパーツ一つ一つに意味や技術者の思いがあることを知りました。プロジェクトの活動を通して設計、加工、評価といった製品を作っていくうえでの一連の流れを学ぶことで将来「憧れられる技術者」になりたいと考えています。先輩や同級生と共に一生懸命取り組みますので、よろしくお願いいたします。



工学部 機械工学科 1年  
山本 啓太  
(ヤマモト ケイタ)

サブリーダー  
アップライト・ハブ担当

私は高校生の際に学生フォーミュラを知り、学生主体で車づくりを行うことに魅力を感じプロジェクトに参加しました。本プロジェクト活動を通してモノづくりの基礎を学んでいきたいと考えております。一生懸命頑張っていきたいと思っておりますので、ご支援、ご鞭撻のほどお願い致します。

## ・11月の予定

- 第2回設計コンペティション 2日、3日
- 第3回設計コンペティション 18日、19日
- スズキ支援校合同報告会 26日
- エンジン講習会 27日

---

## **K.I.T. Yumekobo Formula Car Project Monthly Report**

編集：名畑 晴琉  
三浦 久季  
良知 聖淳

発行：金沢工業大学 夢考房フォーミュラカープロジェクト  
〒921-8501

石川県野々市市扇が丘 7-1

金沢工業大学 夢考房フォーミュラカープロジェクト

**E-mail: [kit\\_fmc@hotmail.com](mailto:kit_fmc@hotmail.com)**

ご意見・ご感想などございましたら上記までご連絡ください。